

Ⅱ. A工業株式会社とその子会社であるB販売株式会社があります。両者の間の資本関係及び当連結会計年度の取引の状況が次のとおりであったとして、解答用紙Ⅱの連結精算表を完成させなさい。なお、借方を正数、貸方を負数で表し、負数は( )書きとする。(配点40点)

- ① A工業株式会社はB販売株式会社の株式を100%保有しており、A工業株式会社の貸借対照表におけるB販売株式会社の株式は1000で計上されている。これに対応するB販売株式会社の資本金の額は、やはり1000である。
- ② A工業株式会社からB販売株式会社への売上高は、2000であった。
- ③ B販売株式会社では、A工業株式会社から仕入れた製品のうち、250が期末在庫として残っており、これにかかわる連結上の未実現利益はA工業株式会社の利益率20%により算定される。
- ④ A工業株式会社のB販売株式会社に対する売掛金の残高は200であった。